

第2580地区

# 東京セントラルパークロータリークラブ

The Rotary Club of Tokyo Central Park

## Weekly Report

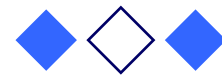
2020-2021 年度 スローガン

# 「世代を超えて、友情を深めよう」

第14回 (通算1744回) 2020年11月24日



## 本日の例会



- |  |                    |
|--|--------------------|
| 〈1〉 開会点鐘・会長挨拶                                  | 〈7〉 10月ニコニコ大賞 小林会員 |
| 〈2〉 季節の歌「もみじ」                                  | 〈8〉 出席状況報告         |
| 〈3〉 ロータリーソング「それでこそロータリー」                       | 〈9〉 メークアップ報告       |
| 〈4〉 お客様の紹介                                     | 〈10〉 委員会報告         |
| 〈5〉 幹事報告                                       | 〈11〉 ニコニコBOX 報告    |
| 〈6〉 10月皆出席表彰 3名<br>富永会員 14年 杉本会員 4年<br>河東会員 2年 | 〈12〉 閉会点鐘          |



## 本日の卓話



本日の例会 「規定審議会・ロータリーとは」  
渡辺功一会員

次回の例会 〈12/1〉 「クラブ年次総会」

## ◆◆◆ 先回の例会記録 ◆◆◆

2020年11月17日 第13回 (通算1743回)  
開会点鐘 橋本会長 27F 「エクセレンス」  
\*ゲスト紹介 1名 萱森 涼さん (卓話者)  
出席 23名 欠席 8名 出席率 74.20%  
前回の補正出席率 87.10%

## ◆◆◆ 幹事報告 ◆◆◆

- ① 2023-24年度ガバナー(ガバナーノミニーデジクネート)に東京北RCの栃木一夫さんが指名されたことをお伝えします。
- ② 2021年6月12日(土)から16日(水)に台北において国際大会が開催されます。国際大会は「台北南港展覽館1館」で開催、13日に開会式が行われ、当日夜18時頃より会場近くの「雅悦会館」でガバナーナイトを開催する予定です。こちらの登録に関しては、コロナ禍におけるソーシャルディスタンスを考慮して座席数を2021年1月中旬を目途に決定し、登録を開始する予定です。開会式の前日は、国際大会実行委員会主催の、台北市政府前から中正記念堂までの「ポリオ根絶キャンペーン5KMウォーキング」の開催が予定されています。また、当地区は、地区内クラブと日本国内や海外のクラブとの交流の場とすべく、「友愛の家」に地区ブースを設置する計画です。現在、国際ロータリーと国際大会実行委員会において、国際大会の実施に関する検討が行われております。国際ロータリー、国際大会実行委員会より通知があり次第、各クラブに連絡が入る予定です。
- ③ ロータリー財団よりNEWS10月号が届いております。読みたい方は事務局に伝えてください。PDFファイルを送ります。
- ④ 2020-21年度地区大会は、予定通り2021年4月7日(水)・8日(木)にホテルニューオータニにて開催されます。本会議のみの開催で、記念講演は東京都知事の小池百合子氏です。ソーシャルディスタンス対応を取り、通常約2,000名のところ、今回は700名の登録となるそうです。各クラブの登録人数を限定し12月初旬に各クラブ登録人数の案内きます。4月7日(水)18時より国

際ロータリー会長代理御夫妻歓迎晩餐会 4月8日(木)13時より本会議 尚、例年開催されています、会長幹事会、新入会員昼食会、懇親会、レディースプログラム、友愛の広場等は開催を見送る予定とのことです。

- ⑤ ガバナー事務所から11月度の「ロータリー財団月間」資料が届いています。
- ⑥ 11月のロータリーレート1\$=104円です。
- ⑦ 2021-22年度地区委員の募集が地区より来ています。希望する方は花形から事務局まで連絡ください。

## 第5回理事会議事録

2020年11月17日11:00~27F「スプレnder」にて「第5回理事・役員会」を開催しました。出席者：橋本、榎本、萱森、杉本、古川、牧野松林、小野、野口、阿部、塚本、花形

(敬称略/以上13名)

1. 10月度会計の件に関して、杉本会計より説明があり承認された。
2. 小野会員より11月の卓話スケジュールが発表された。年内は会員卓話中心で回す予定。3/9に嶋村文男ガバナーノミニーに卓話を依頼。それ以降に関しては外部講師を受け入れる。
3. アユタヤの寄付に関して松林会員より説明があった。地区で承認され、ただいまRIに電子申請中です。40周年記念事業の一環で、ニコニコBOXと自販機事業の収益金で7700ドル+事務手数料385ドル当クラブより拠出すること決定しました。
4. 安富邦夫氏の入会に関して花形より承認依頼があった。屋号を記入してくださいとの指摘があり、承認された。
5. 12月1日のクラブ年次総会に関して花形より説明があった。議題は①2022年-23年会長ノミニーの件 ②2021-22年理事・役員ノミニーの件
6. 12月15日の家族親睦忘年会に関して野口親睦活動委員長より進捗状況の説明があった。アトラクションや内容についての説明があった。
7. その他

疾病予防と治療月間	
● 12月の卓話スケジュール	
1日	「クラブ年次総会」
8日	「研修・40周年事業の詳細」 松林 茂会員
15日	「2020-21年度 家族親睦忘年会」
22日	例会休会日
29日	年末例会休会日

- ① 2021-22年度地区委員の募集に関して花形より説明があった。例会で発表して募集する。
- ② 萱森会員より演題の亚克力板購入の打診があり、理事会で承認した。

以上の通りご報告いたします。

幹事 花形明利

### 会長ノミニー推薦指名委員会

2020年11月17日(火) 12:00~27F「アプローズ」にて会長ノミニー推薦指名委員会を開催しました。

出席者：橋本会長 パスト会長/白石、松林、萱森 パスト幹事/富永、榛村、小野 一般会員/杉本、阿部、塚本 (敬称略/以上 10名)

#### 【議題】

橋本会長より 2022-2023年度会長に榛村浩一会員が推薦指名され、全会一致で可決。

以上の通り、ご報告いたします。

書記/幹事 花形明利

### クラブ諮問委員会

2020年11月17日(火) 12:15~27F「アプローズ」にて会長ノミニー推薦指名委員会を開催しました。

出席者：橋本会長  
パスト会長/前田、渡辺、古川、牧野、富永、白石、松林、萱森 (敬称略/以上 9名)

#### 【議題】

橋本会長より、会長ノミニー推薦委員会で榛村会員を指名した事を報告。全会一致で可決。

以上の通り、ご報告いたします。

書記/幹事 花形明利

### ◆◆◆ ニコニコBOX報告 ◆◆◆

萱森会員：フレンドリーゴルフ、おつかれ様でした。本日は、息子の卓話です。うれしいやら、はずかしいやら・・・。

橋本会員：先日のフレンドリーゴルフコンペご参加の皆さん、お疲れ様でございました。小林会員、コース手配ありがとうございました。

牧野会員：榛村さん、会長ノミニー(予定候補者)おめでとうございます。

牧会員：先日のゴルフコンペ、おつかれ様でした。富士桜すばらしかったです。涼さん、卓話ががんばって下さい。

今週の合計 4件 22,000円

2017~20年の累計 3,159,465円

### ◆◆◆ 先回の例会より ◆◆◆



11月のお誕生日、結婚記念日の皆さん  
おめでとうございます！！



ゴルフ幹事の野口会員より  
第43回フレンドリー・グリーンクラブゴルフ  
コンペの成績発表がありました

## 43 回フレンドリー・グリーンクラブゴルフコン ペ

In 富士桜ゴルフ倶楽部



11月9日秋晴れの中、クラブゴルフコンペを  
開催。参加者16名の頂点に立ったのは  
塚本会員でした。おめでとうございます！

「台北国際大会 登録に関して」  
2020-21年度ロータリー国際大会（台北・台  
湾）へ  
の登録がお済の方は事務局までお知らせ下さ  
い。また、これから申し込まれる方も早めに  
お知らせ下さいますようお願い致します。

## 季節の歌

「もみじ」

作詞：高野辰之 作曲：岡野貞

—

秋の夕日に照る山紅葉(やまもみ  
じ)、

濃(こ)いも薄いも数ある中に、

松をいろどる楓(かえで)や蔦(つた)

は、

山のふもとの裾模様(すそもよう)



例会日 月3回（火曜日）12：30～13：  
30

例会場 ハイアットリージェンシー東京  
会 長 橋本 国彦 副会長 榎本  
純

幹 事 花形 明利 会報委員長 小原  
和浩

事務局 〒166-0004

東京都杉並区阿佐谷南 1-34-6 新東京会館 5F  
TEL (03) 3312-4959 FAX (03) 3312-  
4958

E-mail : [info@tokyocentralpark-rc.com](mailto:info@tokyocentralpark-rc.com)

<http://www.tokyocentralpark-rc.com/>

## ◆◆◆ 先回の卓話より ◆◆◆



### 「RYLA と私の今」

第 2 回 RYLA 受講生 萱森 涼さん

初めまして。紹介にあずかりました萱森 涼と申します。紹介のあったとおり、東京セントラルロータリークラブの前会長萱森由美の息子でございます。母親ほど話上手ではないのですが、約 20 分間程度、私の話に耳を傾けていただければありがたいです。

本日は今年の 1 月に青少年交流育成プログラムの一環である、LYLA セミナーに参加させていただき、その時に自分が感じたことや経験できたこと、学んだことお話させていただくとともに、私の仕事や現在の状況をお話させていただきます。聴講していただく皆様の今後、何かのお役にお立ちできれば良いなと思っております。今日はよろしくお願いたします。

まず自己紹介がてら、私の生い立ちから少し話させていただければと思うのですが、

私は 1993 年の 7 月 7 日の七夕に生誕した現在 27 歳です。実は母親と誕生日が一緒なんです。中々、狙い撃ちで出産することは不可能だと思うので、奇跡だなあと今でも思っております。出身は神奈川県海老名市という町で、大学を卒業するまでずっとその海老名市に居住しておりました。学生時代は、まあ本当に勉強が苦手で、当時は部活動の部長や、クラスの学級委員、体育祭の応援団長をそういったものに積極的に参加して先生に気に入られてもらって、内申をあげていたタイプです。なので、まあ比較的學校でも目立っていたタイプだと思います。趣味は最近、特にゴルフはまっています。元々、両親の影響で学生の頃からかじっていたのですが、社会人になってからは、

最近始めた友人が多くて、休日が久々に会う友人とラウンドするのが楽しみになっています。

今仕事ですが、私は現在、富士急行という会社で勤務しています。分かりやすいところかというと、遊園地の富士急ハイランドを経営している会社ですかね。元々は富士山の麓で鉄道事業を展開していた会社なのですが、1990 年後半頃からアミューズメント事業、キャンプ場やホテルといったレジャー事業に重点を置き、今は業績の 7 割はレジャー・サービス業で担っている企業です。入社した理由としては、元々人に喜んでもらったり、楽しんでもらうことが好きなので、そういったことが出来る、形にできる仕事がしたいと思って、そんな自分のビジョンに近い会社だなあと思い、入社しました。今でもその気持ちは変わっていません。入社してからあまりギャップを感じたことはなくて、入社して良かったと思っています。100 年企業で結構古風な風土なんですけど、特に私が驚いた儀式というか恒例行事があって、新年を迎えると社長の訓示があるのですが、その訓示の後に副社長が「今年もみんなで頑張ろう、頑張ろう！」と決起をして、その決起に続いて、社員もみんなで頑張ろうと一緒に声を出すのです。今の会社でこんな形と音頭を取る会社などあるのかなと少し疑問ですが、私は初めての会社なので、これが当たり前なのかなあと思っていたのですが、転職でうちの会社に来た人はその点に驚いたのが今でも印象的です。

社会人 1 年目は神奈川県にある相模湖リゾート プレジャーフォレスト(前身は相模湖ピクニックランドですね。)という遊園地で 1 年間現場研修を行いました。そこでは、チケット販売、イベント企画や運営、レストランの店長業務、幅広にいろんなことを経験させてもらいました。今でもびっくりしているのが、この遊園地は冬になるとイルミネーションを開催するのですが、この電球を実は遊園地スタッフが全て取り付けをしまして、取り付け業者に委託すると敷地面積も広いので、ものすごくコストがかかるとのことで、夏頃から営業終了後に黙々と作業を進めていました。その時にマジかよって感じで大変だったんですが、実際に点灯した瞬間はものすごくきれいな

んですけど、いろんな思いみたいなのもあって心が震えるような、感動した記憶があります。この時は1日1日全てがあっという間で僕の中でも生きてきた人生でも一番激動で刺激的で、右も左も分からず、辛くて大変なことも多かったですが、今となってはあのときの経験が今の自分を形成していますし、一生懸命働いてよかったなぁとつくづく思います。

2年目は東京の営業部門に配属されまして。団体旅行向けに富士急グループの施設を使ってもらうために営業をかけるという仕事をしていました。その旅行商品を形成している旅行会社や団体旅行を検討している企業や法人に営業をかけていく、そういう仕事です。お客様はほんとに幅広くて、企業はもちろん、例えば大学生のサークルやゼミナール、小中高の学校や、子供を持つ母親の集まっている団体などなど。関わるお客さまの種類や層が幅広くていろんな方々とお話させていただく機会が多かったので、すごく貴重な経験をさせていただいたなと思います。2年目は営業として調整力を養えたなと思っています。1年目はまあ正直上司の指示に従って仕事をしていたのが大半でしたが、営業ではやはりクライアントの求めることと、手配やお願いをする現場との調整を自分でしなければなりません。もちろん上司や周りの人間を巻き込むこみながら仕事進めるのですが、お互いにWINWINの状況にするには、どうすればよいのか、自分の予算を達成するにはどうすれば常に深く考えながら仕事をするという経験値が築けたと思っています。

そして、営業を2年間経験した後、現在は昨年7月に会社から出向の発令があり、現在は国土交通省の観光庁に出向しております。今話題という波紋を呼んでいるGOTO TRAVELキャンペーンを所管しているところです。

業務内容としては、国際観光課欧米豪市場推進室という部署におり、主にインバウンドプロモーションを推進する業務に携わっています。具体的には欧州、欧米諸国の外国人観光客を増やすためにプロモーション内容や予算の策定を財務省と行ったり、担当国の各国の政府、観光省と協議会や行ったり、観光庁の幹部が海外に渡航して会議を

行う際の発言案や会議の議題を考えたり、出張の手配などを行います。時には官邸と連携する案件もあり、一度、前安部総理の発言案を作成もしたこともあります。

元々、今年6月にスペインに出張する予定だったのですが、残念ながらコロナで出張が無くなってしまいました。

あと例外的に、面白い案件でいうと昨年11月にフランスレストラン振興協会という団体があるのですが、その団体が日本人のフランスレストランシェフを育成するため、コンクールを開き、その審査員を務めたこともあります。これは観光庁がそのコンクールに対して、後援名義を依頼され、後援する代わりに観光庁からも審査員を派遣するという契約というものを結んだため、フランス担当の私が参加することになったんですね。本当に会場にはフランス料理シェフ会の巨匠であったり、普段会えない方々もいて、緊張しましたが、すごく良い経験になりました。

約1年半公務員の業務をしてきて感じたことをお伝えすると、民間企業と大きく違うのは、自発的な仕事がない、というところですね。民間企業だとトップダウンの仕事もちろんありますが、

社員が意見やアイデアを出し合って、物事を進めたり、商品や開発したりすることが多いと思います。しかし、官庁の仕事は必ずトップダウンの指示されたことを進めることしかありませんし、そういう風土ですね。逆をいうと、指示や案件が降ってこない限り、仕事はないということです。上司もそういう仕事をしてきているので、仕事が無くても部下に無くても何か言うてくることはありません。

あまり大きい声では言えませんが、時にはネットサーフィンして過ごす日もあります。

一般企業は会社の業績が関わってくるので、収入がわるければ仕事を作って解決策を出していくと思いますが、行政に収益はないので、そのあたりの感覚がないのが事実です。ただ、こんな経験は中々出来ないと思うので、今のうちに吸収できるものとして、自分のキャリアアップに努めていこうと思います。

では次は、RYLA セミナーのお話をさせていただきますと思います。

ライラセミナーとはですね。青少年交流育成プログラムの一環で、時期は今年の1月、場所は沖縄で2泊3日、初めて会う約30人の若年層の方々と一緒に講師から講義を受けたり、チームであるテーマに沿ってプレゼンを行ったり、食事や寝床、全てずっと参加者とともに過ごす研修で、いろんな方々と意見を交換したり、講義を聴くことで、自分の能力を高めていく、キャリアアップをしていくそのような研修です。

滞在中いろんなレクレーションだったり、イベントがあったのですが、全て話したいところなんです。時間の問題もありますので、特に参加して良かったプログラムとこのセミナー通して今後の自分にどう活かしたのか、その2点にフォーカスしてお話させていただきたいと思います。

今回、私が思うに、滞在中、特別講師から、沖縄の歴史や少年院の元法務教官からためになる講演をしてもらいますが、一番学んだこと、経験できて良かったポイントではないなと思いました。私の個人的な意見ですが、RYLA セミナーに参加して良かったところは、性別、国籍、年齢、育った環境や価値観の違う方、多種多様な方達と、2泊3日過ごして、改めて自分自身がどんな人間なのかを気づかさせてくれた機会が一番良かったところかなと思っています。

特に今回、最終課題で「サザエさんはなぜ支持されるのか」というテーマでチームとしての意見をプレゼンするチームワークがありました。議論やプレゼンの準備をしていくなかで、このチームで自分にできることは何なのか、自分のチームとしての役割は何なのかを考える機会がたくさんありました。プレゼン資料は模造紙に字や絵を描くのですが、発言はそんなにしないけど、そういったことが得意な子であったり、すごく的を得た発言なんだけど、どこか偉そうな感じの班員であったり、それぞれの個性のある方達がいる、そういった色々な個性を見ると、じゃあ自分の個性って何だろうと、自分はある程度クリエイティブな発言はできないけど、リーダー的な立場で意見を

りまとめたり、発言していない子に話を振ってみたいと思うきっかけを作ることが出来ました。普段はどのような人間なのかという見つめ直す時間というのは普段なかなか出来ないもので、すごく貴重な時間だったと思います。

私は結構、何事も気にする性格なんです。特に仕事においては、「みんなと同じように良い意見をださなきゃいけない、」ってプレッシャーになっていた自分がいて前向きに仕事に取り組めない自分がいたんですが、このRYLA セミナーに参加して、自分のマインドがすごく変わったんですね。他人にはなれないのだから、自分の出来ることをしていこうというとか、だって人間みんな違うのだからしょうがないってある種良い意味で楽観的になれたと思っています。そこから私も仕事に対して明るく前向きに取り組めるようになりましたし、自分を変えることができました。是非ですね、いま状況的に厳しいかもしれませんが、このコロナの状況がよくなったら、またぜひこのセミナーを実施して欲しいとおもいました。新しく参加される方々にとってすごく良い経験ができると思います。

なお、私がいたチームでは「サザエさんはなぜ支持されるのか」の意見としては、「放送時間が変わらない」、「理想の家族層」「教育的番組要素」「平和で安定感のあるストーリー」「毎回、70点クオリティの面白さ」「どの年代も共感できる」そのような意見となりました。

本日は長時間にわたりお話を聞いてくださりありがとうございます。

ご清聴ありがとうございました。